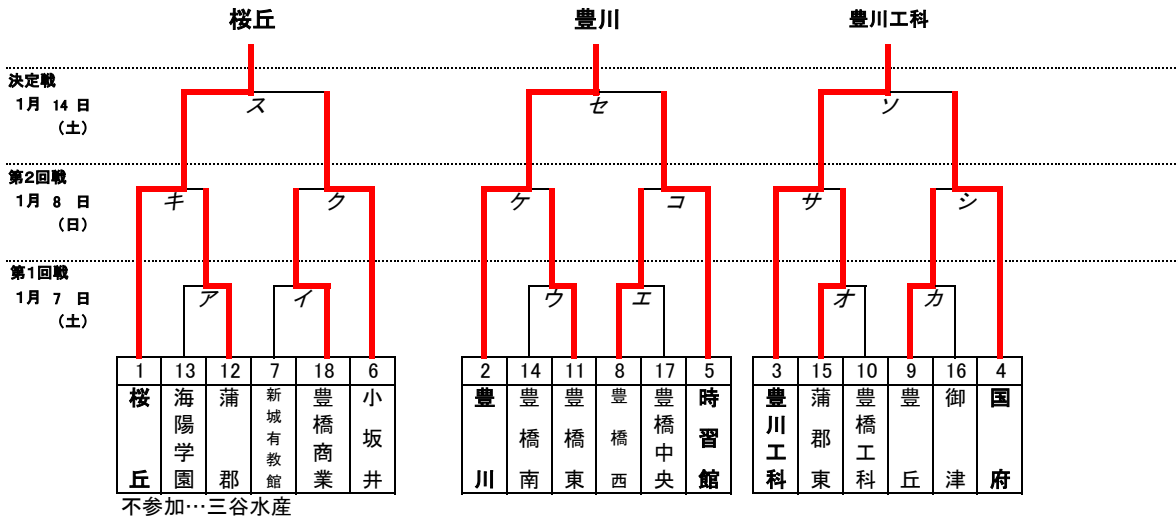


令和4年度 愛知県高等学校新人体育大会サッカー競技東三河支部予選会

- 1 主催・主管 愛知県高等学校体育連盟・東三河支部
- 2 期日 令和 4 年 1 月 7 日(土)・ 8 日(日)・ 9 日(月祝)
14 日(土)・ 15 日(日)
21 日(土)・ 22 日(日)
- 3 会場 1回戦 1月 7日(土) 3会場 豊橋工科・豊橋西・豊丘
2回戦 8日(日) 3会場 豊川・豊川工科・小坂井
予備日 9日(月祝) 予備日
決定戦 14日(土) 1会場 豊川
予備日 15日(日) 予備日
予備日 21日(土) 予備日
予備日 22日(日) 予備日

4 組み合わせ



抽選・シードについて

- ① 東三河支部予選から県大会出場枠は3校。その他のシードによる出場権枠は無し。
- ② 第1～6シードはポイント制のシード順位に従う。
- ③ 上記の網掛け以外の番号はフリー抽選とする。

第1回戦

期日		1月 7 日 (土)		* 予備日8日の会場(豊橋工科・豊橋西・豊丘)				
時間	会場	記号	番号	チーム名	スコア	番号	チーム名	
I 10:00	豊橋工科	オ	10	豊橋工科	1-1 PK2-4	15	蒲郡東	
II 12:15		ア	13	海陽学園	0 10	12	蒲郡	
	時間	会場	記号	番号	チーム名	スコア	番号	チーム名
I 10:00	豊橋西	エ	8	豊橋西	0-0 PK4-1	17	豊橋中央	
II 12:15		イ	7	新城有教館	0 6	18	豊橋商業	
	時間	会場	記号	番号	チーム名	スコア	番号	チーム名
I 10:00	豊丘	カ	9	豊丘	4 1	16	御津	
II 12:15		ウ	14	豊橋南	0 1	11	豊橋東	

* 副審は主審の帯同とする。生徒も可。但し、審判資格保持者であること。出来れば審判服着用。

第2回戦

期 日		1月 8 日 (日)		* 予備日9日の会場(豊川・豊川工科・小坂井)			
時間	会場	記号	チーム名	スコア		チーム名	
I 10:00	豊川	ケ	豊川	6	0	豊橋東	
II 12:15			桜丘	6	0	蒲郡	
時間	会場	記号	チーム名	スコア		チーム名	
I 10:00	豊川工科	サ	豊川工科	4	1	蒲郡東	
II 12:15			時習館	2	0	豊橋西	
時間	会場	記号	チーム名	スコア		チーム名	
I 10:00	小坂井	ク	小坂井	6	0	豊橋商業	
II 12:15			国府	8	0	豊丘	

決定戦

期 日		1月 14 日 (土)		* 予備日15日の会場(豊川)			
時間	試合カード名	記号	チーム名	スコア		チーム名	
I 9:30	豊川	セ	豊川	4	0	時習館	
II 11:45			桜丘	7	1	小坂井	
III 14:00			豊川工科	2	1	国府	

* 監督会議 第Ⅰ試合 8:20 第Ⅱ試合 10:35 第Ⅲ試合 12:50

5 注意事項

- ① 試合時間 40分-10分-40分、同点の場合には延長10分-10分、尚決しない場合にはPK戦とする。
決定戦も同点の場合には延長10分-10分、尚決しない場合はPK戦を行い、勝ちチームをブロック優勝とする。
延長戦に入る前のインターバルは原則として5分とし、PK方式に入る前のインターバルは原則として1分とする。
- ② 選手到着後本部に連絡し、試合開始70分前までに正副のユニフォームを本部に持参しユニフォームチェックを受ける。
試合開始40分前までに付き添い責任者によりメンバー表を提出すること。付き添い責任者のいない学校は失格とする。
メンバー表提出の際には、選手証も提出し、確認を受ける。(原則として会場主任が行ってください。)
- ③ 選手登録は当日決めた20名とし、交代は試合が延長戦に入った場合も含めて5名まで許可される。
- ④ 退場を命じられた選手は次回戦の出場を停止とする。本大会中、通算2回の警告を受けた場合も次回戦の出場を停止とする。
その後の処置については、規律フェアプレー委員会で決定する。
- ⑤ ユニホームの背番号は1~30番とする。 ⑥ 競技規則は本年度「日本サッカー協会」の制定規則とする。
- ⑦ 参加資格は高体連本年度「各種体育大会要項」に準ずる ⑧ 試合球は両チームより検定球を持参する。
- ⑨ 貴重品は各校が責任を持って管理する。 ⑩ ゴミの持ち帰り、会場校の清掃を忘れずに行う。
- ⑪ 審判及び役員は便宜上配置したものであり、勝敗の如何により、変更することもある。
- ⑫ 決定戦については監督会議を行う。 ⑬ ベンチに入る事の出来る人員は6名以内とし、メンバー表に記載された者のみとする。
- ⑭ 試合開始前やハーフタイム中にベンチ周辺で作業を行う補助部員は2名まで認める。
ただし、試合中はベンチ後方または応援席等、チームメンバーと明確に区別できる場所にて待機すること。

- ⑮ ベンチ及び応援団の言動については、充分配慮すること。
(1)部員が応援する際は、社会的距離(できるだけ2m、最低1m)をとるようにする。
(2)チームでの声を出しての応援は禁止とする。容認される行為は以下の通りとする。
・横断幕掲出(掲出の際、密にならないように充分配慮する。)
・拍手、手拍子
・タオルマフラー、ゲートフラッグ等を掲げる。
・大旗を含むフラッグを降る。
・太鼓の使用(会場によっては使用できない場合があるので、必ず会場主任に確認をする。)
(3)近隣住民から苦情があった場合は、応援が禁止になることもある。
(4)応援の部員等がピッチ内に入ることがないようにする。また、競技場の場合はスタンドからピッチに飛び降りることがないようにする。

- ⑯ コロナ感染対策を講じた上で大会に参加すること。

(県大会実施要項抜粋)

【新型コロナウイルス対策について】

(1)新人戦における新型コロナウイルス対策について

今大会は、すべての大会関係者に新型コロナウイルス対策を実施していただきます。詳細につきましては、別紙「新人戦における新型コロナウイルス対策」に記載してありますので、必ずご確認ください。選手、チームスタッフ、保護者、OB等に確実に伝えて下さい。

(2)試合の観戦について

今大会は、施設の管理責任者の許可が得られた会場については、試合の観戦ができるようにします。

また、施設の管理責任者の許可が得られなかった会場については、無観客試合とします。

無観客試合の会場では、試合の観戦は部員のみとします。部員以外の生徒、保護者、OB等には、観戦しないようにチームから強く要請して下さい。会場内はもちろん、会場周辺での観戦もしないように要請して下さい。

また、各チーム最大2名の「撮影スタッフ」の入場を許可します。入場には所定の手続きが必要です。

詳細は、別紙「新人戦における「撮影スタッフ」について」をご確認ください。

- ⑰ 会場にて、AEDの設置場所の確認を必ず行う。
⑱ 休校等で試合に参加することが出来ない場合は不戦敗とし、敗者の繰り上げは無いものとする。
⑲ この大会の結果は、ポイント制によるシード順位の対象とする。
⑳ 荒天時の対応については、別紙「荒天時の試合成立に関する規定(新人)」による。
㉑ 「暴風警報」の発令された場合については、県大会の実施要項による。

(県大会実施要項抜粋)

- 7 県内全域又は一部地域に暴風警報、特別警報(以下「警報」という)が発令された場合は、大会実行委員会が以下の(1)～(5)を原則として対応を決定する。

(1)午前7時までに警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。

(2)午前7時から午前9時までに警報が解除された場合は、解除後3時間(地区予選については解除後2時間)が経過した時刻を目途に競技を開始する。

(3)午前9時以降、県内全域に警報が継続されている場合は、競技を行わない。

(4)午前9時以降、一部地域に警報が継続されている場合は、大会実行委員会が対応を決定する。

(5)競技中に警報が発令された場合は、ただちに競技を中止する。

- 8 特別警報が発表された場合

(1)大会の前日及び大会開始時刻前に本県に特別警報が発表された場合は、すべての競技を中止する。

(2)大会開始前に特別警報が解除された場合においても、災害の状況及び気象・交通機関等、安全が確保されることが明確になるまで大会を実施しない。

(3)競技中に特別警報が発表された場合は、ただちに競技を中止し、災害の状況及び気象・交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、生徒の安全を確保する最善の対策(会場留め置き、避難場所への誘導等)を迅速に行う。

- 9 「東海地震注意情報」が発表された場合、又は「警戒宣言」が発令された場合には、生徒等の安全確保のため、その時点で当日予定した大会はすべて中止する。この場合、「地震災害に関する警戒解除宣言」が発せられた場合等、安全が確保されることが明確になるまで大会は実施しない。